



浜屋敷フォトアワード2023 大賞「姉妹愛」

特定非営利活動法人
 吹田歴史文化まちづくり協会

令和5年度 年次報告書

2023.4 - 2024.3
 Annual Report

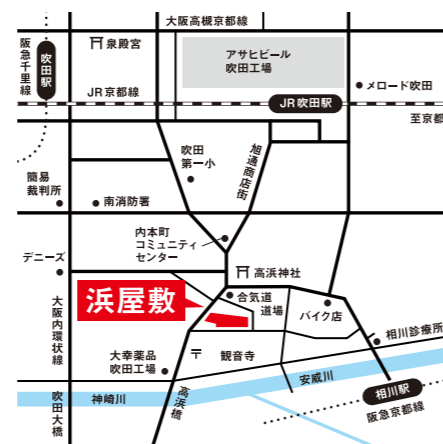
特定非営利活動法人
 吹田歴史文化まちづくり協会

〒564-0025
 大阪府吹田市南高浜町 6-21
 (6-21 Minami Takahamacho, Suita City, Osaka)
 TEL : 06-4860-9731 / FAX : 06-4860-9725
 Mail : info@hamayashiki.com



【ホームページ】 【フェイスブック】 【x】 【インスタグラム】

発行：令和6年5月26日 発行人：平山 浩美



令和5年度 年次報告書 目次

ごあいさつ	1
第2次 5か年重点課題の進捗状況について	
施設の管理運営事業報告	2・3
各種運営会議 貸館事業 観覧事業	
実施イベント報告	4・5
地域交流事業 芸能・芸術鑑賞・演奏会事業 学習・教養講座事業 まちづくり調査研究事業 共催事業	
20周年記念事業	6
ボランティア活動報告	7
活動するボランティア紹介	
吹田まち案内人事業	8
加賀眞砂子文庫	9
吹田の歴史探訪	
吹田だんじり部会	9
広報活動報告	10
主な広報活動	
ききがき吹田の民話	10
会計報告	11
貸借対照表・活動計算書	
団体情報	12
沿革 組織	
協賛法人・団体のご紹介	13
ご支援のお願い	



ごあいさつ

いつも浜屋敷へのご理解とご支援ありがとうございます。おかげさまで、令和5年度は浜屋敷開館20周年を迎え、様々な取り組みも成功裏に終えることができましたこと、厚くお礼申し上げます。

記念式典や記念事業では各方面からたくさんの方々にお越しいただき、温かい励ましのお言葉に大変勇気づけられました。20周年記念で出版した「ききがき大阪北摂すいたの民話」を市内小学校に寄贈できたことも吹田の文化継承の一助になったことでしょうか。昨年度まで「新型コロナウイルス感染症」で制限を受けていた「貸室事業」「講座事業」も今年度は年度初めから通常どおりの運営が可能で、賑わいもずいぶん戻ってきました。広報関連では浜屋敷を知っていただき利用していただくための取り組みとしてInstagramなどで「浜屋敷の日常」の発信に力を注ぎました。また、市内各地で認知度調査を行ったことなど新しい取り組みも進めました。

開館20周年を迎え、様々なメンテナンスが必要な部分も増えてきましたが、今後も庄屋屋敷の美しい佇まいを守りつつ、より多くの皆様に愛される浜屋敷としてご期待に沿えるよう運営してまいります。



理事長 平山 浩美

第2次 5か年重点課題の進捗状況について

第2次5か年重点課題の推進も3年目を迎え、各委員会において策定された具体策について逐次実行に移しています。

1. 総務企画委員会

会員拡大につきましては正会員、賛助会員、法人会員の目標会員数を作成し、拡大の具体策を策定しました。また、スタッフの人材育成につきましては今年度防火管理者1名、食品衛生責任者1名が資格を取得しました。市民団体との連携につきましては次年度、錦鱗会・盆栽協会・炉端会等の協賛イベントを検討しています。

2. 事業企画委員会

吹田市内の5大学を中心にイベントの参加及びボランティア活動について連携を図ります。また、体験学習につきましては吹田市立第三小学校80名の炊飯体験を実施しました。その他の体験学習につきましても検討しています。事業のスクラップ&ビルドにつきましては2024年度4事業の削減を行うとともに個々の事業の魅力度を高めていきます。

3. 広報委員会

全市民を対象とした「浜屋敷認知度調査」をGoogleフォームを使用し、3/1～3/31の1か月間で実施しました。情報発信手段につきましては、Facebook、x、Instagramを運用し、「浜屋敷の魅力発信」をテーマに浜屋敷の日常を発信しています。

4. ボランティア委員会

今年度は高齢化のみに注視せず幅広くボランティアの募集を行い、喫茶ボランティア、グリーンボランティア、まち案内人ボランティアに多数の方に登録いただき、開館以来最多の103名のボランティア登録となりました。今後はさらに館内ガイド(まちの駅)ボランティアの募集を行います。

5. まち案内委員会

今年度は8月から9月にかけて「吹田まち案内人入門講座」を開催し、14名の参加を得ました。参加者の中から11名の吹田まち案内人のボランティア登録があり、現在29名が吹田まち案内人ガイドとして活動しています。次年度に向け、新メンバーの育成及び既存のボランティアメンバーのスキルアップを目指します。

各種運営会議

様々な活動を運営実行するため、各種会議を開催しました。

- | | | | |
|-------|----------|---------------|----------|
| ○総会 | (年1回開催) | ○事業会議 | (年12回開催) |
| ○評議員会 | (年2回開催) | ○広報会議 | (年6回開催) |
| ○理事会 | (年11回開催) | ○ボランティアリーダー会議 | (年6回開催) |
| ○総務会議 | (年11回開催) | ○吹田市運営協議会 | (年2回開催) |



事業会議



オリジナルポストカード

浜屋敷認知度調査アンケート実施

浜屋敷も今年度開館20周年を迎え、さらに皆様に愛される施設であるべく、新たな取り組みを進めていこうと考えています。その一環として当施設の認知度把握、今後の広報活動の促進のため、アンケートを実施しました。回答いただいた方には浜屋敷オリジナルポストカードを進呈し、たくさんの方に回答していただきました。

協力施設：

吹田市内の各公民館、図書館、コミュニティセンター、インフォレストすいた、さくらカフェ、西山田ふらっとさろん、SIFA、ラコルタ、さくら咲くカレッジ

人材育成

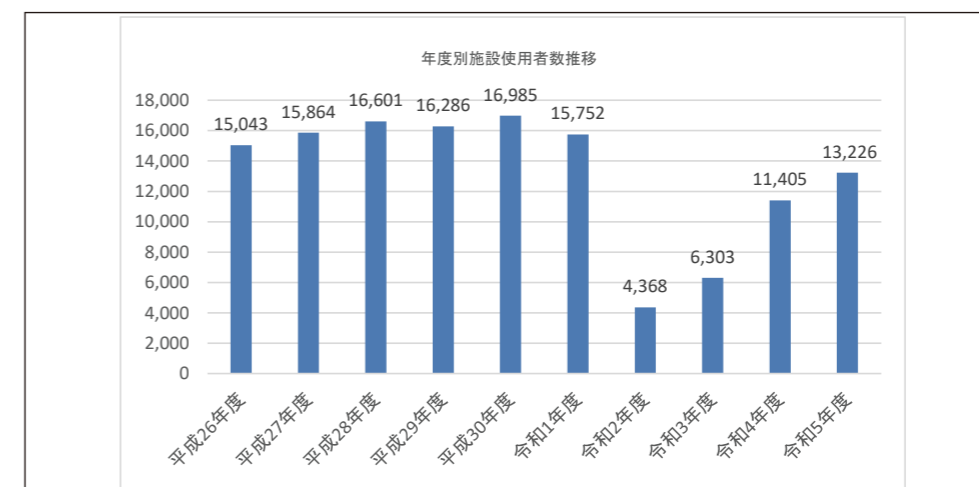
スタッフの人材育成のため、1名が食品衛生責任者養成講習会を受講し、修了しました。

アンケート二次コード

食品衛生責任者養成講座修了証書

貸館事業

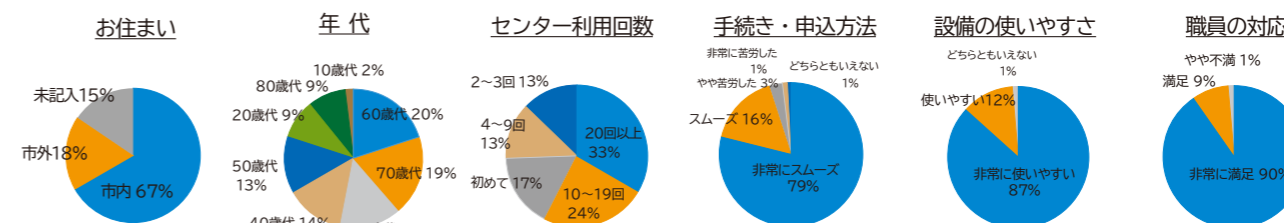
令和5年度は、5月から新型コロナウイルス感染症の位置づけが変わったこともあり、貸室利用者がほぼコロナ前に戻りました。利用者の皆様からは「全ての施設が大変きれいで大満足です。また、利用させてください」「快適に使わせていただき感謝です」とのお声をいただいています。



令和5年度使用者数(人)

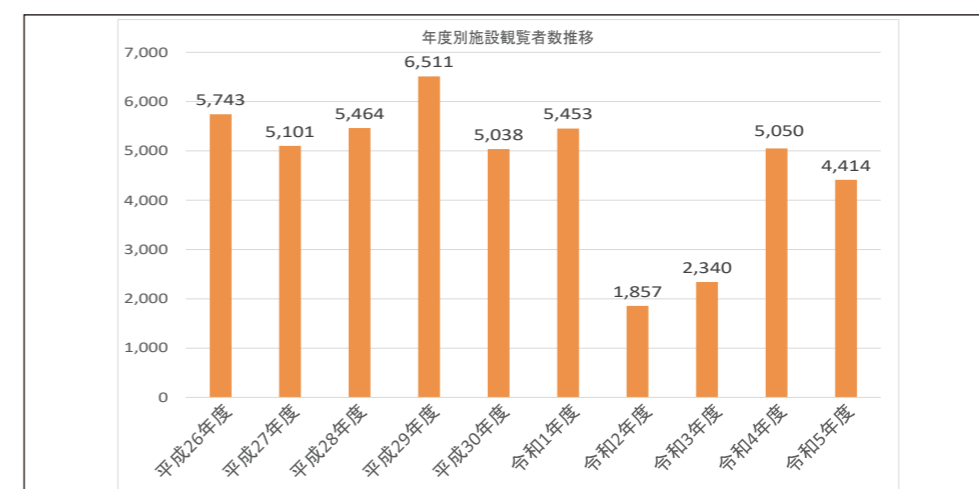
4月	936
5月	1,750
6月	576
7月	1,013
8月	591
9月	1,015
10月	1,992
11月	1,107
12月	857
1月	905
2月	862
3月	1,622
計	13,226

令和5年度アンケート結果



観覧事業

新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んでいた来館者も昨年より徐々に回復。一昨年から復活した小学生の炊飯体験、また大学の校外セミナーが今年も実施されました。その一方で地域など各種団体の来館者復活は思わしく無く、吹田まち歩きのコースの西尾家修復工事での閉止状態、アサヒビール工場見学有料化が影響したとも考えられ、新たな取り組みが必要となります。



令和5年度観覧者数(人)

4月	442
5月	532
6月	376
7月	256
8月	300
9月	314
10月	324
11月	322
12月	195
1月	217
2月	602
3月	534
計	4,414

実施イベント報告

新型コロナウイルス感染症による行動制限がなくなり2019年以前のイベント活動が4年ぶりに戻り、すべての事業が予定通り実施できました。今年度は開館20周年記念のイベントなどもあり忙しい年度となりましたが、企画公募事業には多数の応募があったので2案を採用することにしました。

地域交流事業

イベントタイトル	実施月	参加者
さくら日和	4月	320名
ポスター展	5月	—
端午の節句	5月	52名
春の手づくり市	5月	938名
七夕まつり	7月	64名
第8回ジャンボ将棋まつり	9月	59名
公募事業		
コスプレフェス2023 in 浜屋敷	9月	62名
大阪大学混声合唱団コンサート	10月	46名
旧暦重陽の節句	10月	50名
秋の手づくり市	10月	846名
おもちつき	12月	220名
正月飾り	12月	—
すすはらい	12月	28名
七草粥のふるまい	1月	294名
新春かるたあそび	1月	16名
炊飯体験	2月	92名
墨絵ワークショップ	2月	25名
ひなまつり	3月	16名
さくら日和	3月	339名
ぼかぼかひろば	年4回	計123名
土間談議	年5回	計37名
浜屋敷研修会	7月、12月	77名

芸能・芸術鑑賞・演奏会事業

墨絵ワークショップ展示	4月	—
20周年記念 能勢人形浄瑠璃 鹿角座公演	7月	81名
コンサート in 浜屋敷 ファミリーコンサート	8月	37名
平安の祝い 雅楽	9月	62名
コンサート in 浜屋敷 弦楽四重奏	11月	31名
能 平和への祈り	2月	50名
浜屋敷フォトアワード2023	2月	94作品
浜屋敷20周年を寿ぐ祝言の笑ひ 狂言	3月	44名
墨絵ワークショップ展示	3月	—



さくら日和



端午の節句



手づくり市



おもちつき



弦楽四重奏

学習・教養講座事業

イベントタイトル	実施月	参加者
平和学習 ウクライナで起こっていること	8月	28名
日本語の美 絵本を読もう演じよう	9月	16名
民博楽座 インドの暮らしのリズムと祭礼	10月	26名
日本語の美 みんなで詩を楽しむ会	11月	6名
民博楽座スペシャル 「ブラジルの民衆詩人と民衆版画」	12月	中止
20周年記念 市長特別講演	1月	36名
企画公募事業 こどものための「文楽体験講座」	1月	7名
すいた昔さろん	年4回	計73名
古文書入門講座	10月11月(2回)	計33名

まちづくり調査研究事業

民話朗読	年4回	動画配信
吹田市立市民公益活動センター / ラコルタ まちづくり交流会	2月	10名
【オンライン事業】 スライドでまち歩き -佐井寺周辺コース編-	3月	10名

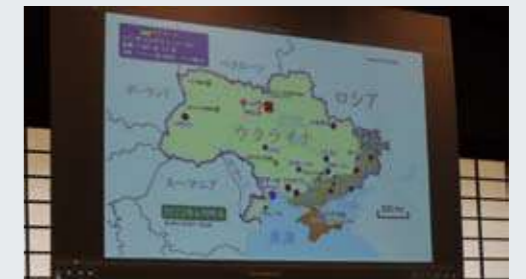
共催事業

吹田国際隣人グループ / SING ワールドキャンパス	7月	45名
NPO法人すいた市民環境会議 森のクラフト	8月	16名
公益財団法人 吹田市国際交流協会 / SIFA 多文化paraす@浜屋敷	12月	15名

参加者アンケートの実施

	a. イベント内容	b. 実施時間	c. スタッフ対応	d. 会場配置等
1. 大変良かった	39	23	30	24
2. 良かった	4	11	11	12
3. 普通	1	8	2	6
4. 悪かった	0	0	0	0
5. 非常に悪かった	0	0	0	0
未記入	1	3	2	3

・重陽の節句の意味をはじめて知りました。季節を感じられる催しとてもよかったです。朗読、津軽三味線ともすてき、心に沁みました。



平和学習
ウクライナで起こっていること



日本語の美
絵本を読もう演じよう



企画公募事業
こどものための「文楽体験講座」



古文書入門講座



ワールドキャンパス

20周年記念事業

開館20周年記念事業の計画は2022年3月の第1回実行委員会からスタートし「式典」「イベント」「広報」の分科会を設けて検討を進めました。

「式典」においては、日々活動していただいているボランティアさんへの感謝を込めて記念品を贈呈した他、「ききがき吹田の民話」の朗読の後に市内の全ての小中学校へ本を寄贈しました。なお、式典の後は祝賀会に替えて茶話会を中庭で開催しました。「イベント」としては、能勢人形浄瑠璃鹿角座公演と市長特別講演を実施しました。また、冠を付けた事業として、「能楽囃子の世界 能 平和への祈り」、「浜屋敷20周年を寿ぐ祝言の笑ひ 狂言」、「平安の祝い 雅楽」を「祝」をテーマとした拡大版として開催しました。「広報」としては、プロモーションビデオと記念誌を制作し式典において皆様に披露しました。

20周年記念イベント

20周年記念式典	6月10日(土)	20周年記念 市長特別講演	1月21日(日)
能勢人形浄瑠璃鹿角座公演	7月 1日(土)	能楽囃子の世界 平和への祈り	2月11日(日)
平安の祝い 雅楽	9月23日(土・祝)	浜屋敷20周年を寿ぐ祝言の笑ひ 狂言	3月23日(土・祝)



20周年記念式典



ききがき吹田の民話朗読



20周年記念ロゴ



茶話会



能勢人形浄瑠璃 鹿角座公演



浜屋敷プロモーション動画



平安の祝い 雅楽



市長特別講演



20周年記念誌



能 平和への祈り



浜屋敷20周年を寿ぐ祝言の笑ひ 狂言

ボランティア活動報告



まちの駅ボランティア

まちの駅ボランティア

●浜屋敷の建物やだんじり、資料室などをガイドします。また、来館者と交流したり「土間談議」や「ジャンボ将棋まつり」「炊飯体験」などの、浜屋敷イベントの実施、協力をしています。



メールボランティア

メールボランティア

●浜屋敷センターニュース「吹田ノ渡シ」を協会会員や、浜屋敷ボランティアなどの関係先へ、お届けしています。多くの方へ、浜屋敷の情報が届くよう尽力しています。

活動するボランティア紹介

浜屋敷では10のボランティアグループが、それぞれの特技・特性を活かしながら浜屋敷の活動をサポートしています。

(令和6年3月現在)

グループ名	活動内容	活動人数
喫茶	午前10時30分～午後3時30分まで開店(不定期)	15
グリーン	浜屋敷内の植栽、苗育成、果樹育成、草刈り、芝刈り	16
撮 影	浜屋敷発ニュース番組「浜屋敷通信」を制作、イベントなどの記録撮影	7
吹田まち案内人	まち歩きのご案内を引き受けるボランティアガイド組織	29
助っ人	協会からの協力依頼事業	10
清 掃	毎朝8時30分～9時まで浜屋敷周辺や、敷地内の清掃	8
和風庭園	庭園の整備や苔育成、枯山水の手入れなど	1
ぼかぼかひろば	幼児、児童を対象としたイベント「ぼかぼかひろば」を年4回企画、実施	5
まちの駅	浜屋敷の館内ガイドや「土間談議」などのイベントの実施、協力	15
メール	浜屋敷の広報誌「吹田ノ渡シ」を2ヶ月に1回配達協力	4

吹田まち案内人事業

「吹田まち案内人」は今期で17年目の活動を迎えました。数年来続いたコロナ禍も漸く収まりかけて来ました。個人・団体依頼の申込み件数はまだ従来の水準には戻っていませんが、「吹田まち案内人」が自主的に企画・運営する「自主企画」案件の申込はキャンセル待ちが続く程の盛況でした。

今年度は高齢化に伴うボランティアガイド人員の減少の対策として、コロナ禍で延期されていたボランティアガイドを希望する人の為の「吹田まち案内人 入門講座」を開催しました。予想以上の申込者があり、最終的に11名がガイド希望者としてボランティア登録を済ませました。これからは新人ボランティアガイドを育て、多くの案件に応える事が出来る様に体制を整えたいと思っています。



自主企画 まち歩き



スライドでまち歩き

吹田まち案内人 主な活動

①吹田まち案内人 活動

- ・自主企画 9件 234名参加
- ・団体依頼 24件 340名参加

②大学ゼミ支援

- ・阪南大学「吹田のフットパス」について報告・交流会
実施日：令和5年7月9日（日）
場 所：浜屋敷

③吹田まち案内人 入門講座（4回）

実施日：令和5年8月20日（日）、8月27日（日）
9月3日（日）、9月10日（日）

場 所：浜屋敷

内 容：吹田まち案内人(ボランティアガイド)希望者募集

④吹田まち案内人 研修会

実施日：令和5年10月14日（土）

場 所：長岡京市

内 容：吹田まち案内人勉強会

⑤オンライン開催

「スライドでまち歩き」佐井寺エリア

実施日：令和6年3月14日（木）



「吹田まち案内人」入門講座



大学ゼミ支援(阪南大学)

加賀眞砂子文庫

「加賀眞砂子文庫」は平成 22 年に初代理事長石橋恒彦氏の発案で浜屋敷多目的室に設置され 14 年が過ぎました。その間に揃えておきたい書籍の購入、本の表紙の補強にクリアファイルを貼り、著名な先生方の講演や大切な記録を集めた資料を上質のファイルに変えるなどの整理に励み、それが殆ど出来上がりました。昨秋は吹田市立図書館の参事はじめ 4 人の役員のご視察があり、図書館に収蔵したい本や、コピーをされたい資料を選別されました。

文庫には古地図、古老の話のカセット、街道歩きの録画、拓本の資料を揃えて皆様をお待ちしています。

加賀文庫は浜屋敷 [多目的室] で 8月と12月の第4土曜日を除き
毎月第2・第4土曜日午後1時30分～4時30分に開館しています。



加賀眞砂子文庫にて

吹田の歴史探訪

浜屋敷センターニュース【吹田ノ渡シ】の第4面では、加賀先生による連載【吹田の歴史探訪 加賀文庫】を掲載しています。こちらでは加賀文庫に収蔵されている本を解説つきで紹介しています。

令和5年度の掲載タイトル

119号	吹田の戦争遺跡を巡る	122号	吹田の歴史探訪、加賀文庫
120号	吹田殿	123号	吹田 <small>くわい</small> 慈姑
121号	有馬街道をゆく	124号	すいたん

吹田だんじり部会

活動報告

吹田だんじり部会は、吹田市指定有形民俗文化財の指定を受けている7自治会(金田町、川面町、神境町、都呂須町、西奥町、浜の堂町、六地藏)で構成され、「吹田だんじり祭」開催の推進役として活動しています。

「第1回吹田だんじり祭」では沿道に3,500人、「第2回吹田だんじり祭」には5,000人(警備会社調べ)を超える観客の方にだんじり曳行をご覧いただき、「オータ、オータ」の掛け声で大いに盛り上がりました。しかし、事故が起こっては今後の活動が実施できない可能性がありますので、ルールを守ってご観覧いただきますようお願いいたします。

今年の「第3回吹田だんじり祭」は令和6年7月28日(日)夕刻より、旭通商店街をメイン会場に周辺道路を曳行いたしますので、江戸時代に製作された重厚なだんじりをご覧いただきたいと思ひます。

このだんじり祭が吹田の名物になるように続けてまいりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。



第2回 吹田だんじり祭

広報活動報告



20周年記念式典動画

フォトアワード募集

主な広報活動

センターニュース「吹田ノ渡シ」の発行（年6回）

公的施設の他、近隣自治会などへ119号から124号を各号4200部配布しました。また、視覚障害の方むけに点訳版も発行しています。

Webへの取り組み

X、Facebookでは主に浜屋敷からのお知らせやブログ投稿、ききがき吹田の民話公開のお知らせなどを発信しています。Instagramでは浜屋敷の四季折々の草花や日常風景を画像で表現しています。また、浜屋敷のプロモーション動画「人が行きかい 集う 浜屋敷」を公開しました。

浜屋敷通信 墨絵ワークショップ

浜屋敷20周年 浜屋敷20周年記念式典/人が行きかい 集う 浜屋敷(プロモーション動画)

記事掲載

ききがき吹田の民話 (毎日新聞/朝日新聞/インフォレストすいた-お便り-web)
 フォトアワード2023 (登竜門/フォトコンめぐり/ピクる)
 吹田まち案内人と歩く (読売新聞) 能勢人形浄瑠璃 鹿角座公演 (読売新聞)
 平和学習 (読売新聞) 秋の手づくり市 (読売新聞)
 すいた昔さろん「幻の観音前駅」 (朝日新聞) 浜屋敷20周年を寿ぐ祝言の笑ひ 狂言 (読売新聞)

ききがき吹田の民話

1984年に発行された「ききがき吹田の民話」(文：阪本一房、切絵：すいたきりえグループ)をアナウンサーの野村朋未さんに朗読していただき、浜屋敷Youtubeチャンネルで配信しています。

毎月一話づつ、全40話公開する予定です。朗読の後には、民話の舞台になった場所の現在の様子も紹介しています。

2023年度に公開された動画

第二十弾 おかめ茶屋 第二十一弾 身代り入牢 第二十二弾 垂水の滝 第二十三弾 殿池のがたろ
 第二十四弾 山田の銅鐸 第二十五弾 新田の蛇まくら 第二十六弾 こえぶね天王丸 第二十七弾 名次宮
 第二十八弾 浜のお堂 第二十九弾 くりぬき水路 第三十弾 いずみのほこら 第三十一弾 なげだし墓

会計報告

貸借対照表・活動計算書

貸借対照表

(単位：千円)

令和5年度 貸借対照表(要約)			
資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
現金預金	9,754	預り金	301
棚卸資産	277	未払費用	3,101
その他流動資産	138	前受金	289
		合計	3,691
		正味財産の部	
		前期繰越正味財産	7,030
		当期正味財産増減額	▲552
		合計	6,478
合計	10,169	負債及び正味財産合計	10,169

活動計算書

(単位：千円)

令和5年度 活動計算書(要約)			
収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
(経常収益)		(経常費用)	
受取会費	503	事業費	人件費 13,826
受取寄付等	75		その他経費 12,140
受取助成金等	3,354	管理費	人件費 5,650
事業収益	28,081		その他経費 689
その他収益	35		
経常収益合計(A)	32,048	経常費用合計(B)	32,305
		当期経常増減額 (C)=(A)-(B)	▲257
		(経常外費用)	
		法人税、住民及び事業税(D)	295
		当期正味財産増減額 (E)=(C)-(D)	▲552
合計	32,048	合計	32,048

団体情報

沿革

- 平成 12 年 8 月 南高浜歴史民家再生・活用研究会発足
- 平成 13 年 6 月 南高浜歴史民家運営組織準備委員会設置・発足
- 平成 15 年 2 月 吹田歴史文化まちづくり協会 設立
- 平成 15 年 6 月 吹田歴史文化まちづくりセンター開館
- 平成 16 年 6 月 センターの愛称が「浜屋敷」に決定
- 平成 19 年 2 月 特定非営利活動法人 吹田歴史文化まちづくり協会となり現在に至る。
- 平成 25 年 6 月 協会設立 10 周年及びセンター開設 10 周年記念式典実施
- 平成 30 年 6 月 協会設立 15 周年及びセンター開設 15 周年記念式典実施
- 令和 5 年 6 月 協会設立 20 周年及びセンター開設 20 周年記念式典実施

受賞歴

- 平成 17 年度 (社) 日本都市計画学会関西支部 関西まちづくり賞
- 平成 19 年度 吹田市 文化のまちづくり推進者表彰
- 平成 21 年度 吹田市 第 3 回いいでしよこのまち賞 はぐくみ部門
- 平成 22 年度 国土交通省 手づくり郷土賞
- 平成 22 年度 国土交通省近畿地方整備局 第 3 回ゆめづくりまちづくり賞 優秀賞

組織

役員名簿

(令和6年3月現在)

理事長	平山 浩美	ヒッポファミリークラブ吹田 代表
副理事長	井上 一光	会社顧問
	内山 正之	㈱西日本出版社 代表取締役
	大形 智美	香りすと「cocoa」代表
	山下 之夫	(有) AQUAS 役員
理事	小田 信子	NPO法人 すいた市民環境会議 理事
	北嶋 玉枝	吹田市ボランティア連絡会 副会長・点訳の会「円」代表
	豊田公美子	三味線の演奏家
	長岡 弘隆	長岡建築研究所 所長・吹田まち案内人
	西山 鉄男	「まちの駅浜屋敷」駅長
	林 修二	リンクリング 代表
	樋口 象一	南町自治会 役員
	檜田 清治	NPO法人 歴史文化財ネットワークさんだ
	福澤 靖治	「まちの駅浜屋敷」相談役
	南 知香子	企業組合 もえぎ設計
矢上 敬子	吹田市ボランティア連絡会 会長・吹田ボランティア 会長	
監事	那須 良太	弁護士
	児島 伸幸	税理士
特別顧問	中牧 弘允	吹田市立博物館 特別館長
	柴田 仁	大幸薬品㈱ 代表取締役会長
	藤本 衛	神境町自治会 会長・吹田だんじり部会 会長

事務局名簿

事務局長
山下 之夫

事務局次長
芦高 康文

チーフスタッフ
比屋根 瑞枝

スタッフ
荒井 絹代
柴田 早紀子
大西 篤哉
阪本 武司
忍 智佐
久禮 博美

令和 5 年度

協賛法人・団体のご紹介

当協会は吹田市より委託を受け、吹田歴史文化まちづくりセンター（通称 浜屋敷）を管理運営しています。歴史ある民家の特性を活かし、地域に息づく歴史・文化を継承するとともに、吹田市の文化活動の振興と交流の場となって地域の発展に資することを旨とし、活動しています。そのためには各企業様のご支援ご協力が欠かせません。

令和 5 年度協賛法人・団体

(50 音順)

アサヒビール株式会社	金田町自治会	株式会社 DeSIGN PLUS
株式会社 生島商店	北おおさか信用金庫吹田支店	公益社団法人 吹田納税協会
NPO法人 JR吹田駅周辺まちづくり協議会	神境町自治会	吹田エリア郵便局 吹田部会
吹田商工会議所	都呂須町自治会	西奥町自治会
浜の堂自治会	ミズカラ 株式会社	南町自治会
有限会社 スイケン	有限会社 セシル工芸	有限会社 ヨシミ電子機器
六地藏自治会		

ご支援のお願い

会員募集

歴史と文化のまちづくりに取り組む特定非営利活動法人 吹田歴史文化まちづくり協会の活動に賛同し、協力・支援していただける会員を募集しています。令和 5 年度は個人正会員 77 名 個人賛助会員 100 名 法人賛助会員 19 社の皆様にご支援いただきました。

○年会費

個人正会員	3,000 円
個人賛助会員（一口）	1,000 円
法人賛助会員（一口）	10,000 円

会費振込み先

【ゆうちょ振替口座番号】 00940-5-188860

【口座名義】 特非) 吹田歴史文化まちづくり協会

○お申込み

入会申込書に必要事項をご記入の上、事務局で年会費をお支払いいただくか、郵便振替をご利用ください。郵送・FAX も可。（入会申込書は協会ホームページからもダウンロードできます）

活動支援寄付

歴史と文化のまちづくりに取り組む特定非営利活動法人 吹田歴史文化まちづくり協会の活動推進のために皆様のご支援をお願いいたします。

【金融機関名】 三井住友銀行

【口座】 普通 【口座番号】 3850640

【口座名義】 特非) 吹田歴史文化まちづくり協会 理事長 平山 浩美

民俗資料寄贈

当協会は、地域の民俗資料の収集を行っています。寄贈いただける民俗資料がございましたら、事務局までご連絡ください。

ボランティア募集

当協会のサポーター（ボランティア）になり、様々な活動に協力していただける皆様の募集しています。希望される方は事務局までご連絡ください。令和 6 年 3 月現在 100 名ほどのボランティア登録があり、活動協力していただいております。